

科目名	仏教文化演習Ⅳ					単位	2.0
担当教員	福田 琢						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	4	授業番号	3324

●授業のテーマ
 仏教の思想と文化

●到達目標

1、2 年次で修得した知識をより高め、仏教とは何かを考える。テキストの輪読を通して、研究課題を見つけ、論文を作成する能力を身につける。

●学習内容(授業概要)

演習は学生の主体的な学習を重視します。本年度はサンプルとして『遊行経』を輪読し、テキストからどのように問題点を見つけ、論文を組み立てていくか、具体的な方法を学びます。そのうえで各自、自分が最も関心をもつテーマを選び、そのテーマに関連する資料を収集・整理して研究発表をとレポート作成を行いません。最終的には、そういった研究の成果が、卒業論文作成に反映されることを期待しています。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. 前期のまとめ
2. 前期の研究発表 (1)
3. 前期の研究発表 (2)
4. 前期の研究発表 (3)
5. 省察 (成果と反省点)
6. 資料の読解 (1)
7. 資料の読解 (2)
8. 資料の読解 (3)
9. 資料の読解 (4)
10. 資料の読解 (5)
11. ディスカッション
12. 研究報告 (1)
13. 研究報告 (2)
14. 研究報告 (3)
15. 一年間のまとめ

●準備学習・事後学習の内容

個別に指示を与える。毎回の授業で出された課題や復習は言われた通りやっておくこと。

●成績評価方法・基準

出席 6 割、授業中の発表 4 割。

●テキスト (必携)

特になし

●参考文献／その他
授業時に指示

●履修上の注意

出席が最も肝要。課題は、演習の進行や学生が選んだテーマに応じて個別に出すので注意すること。